

新らしいため、または、時期や場所的なことが考えられる。時間の経過と共に蜻集魚が増える可能性がある。

魚礁の付着生物については、詳細な調査が行なわれなかったが、魚類調査のとき、ヒューム管にウミウチワ SP.、貝類が見られる。人工海藻には、現時点でほとんど付着生物は見られなかった。

5 水質等環境調査

調査は、図1に示した場所で、毎月1回藻場調査時に測定した。DO、PH、COND.、TURB. は、水質チェッカー<U-7>(HORIBA)を用いたが、途中故障したので、その項目について以後測定を行なわなかった。測定結果を表に示した。

表7 水質測定結果

項目	年月		1975					1976		
	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
W. T. (°C)	30.5	31.9	30.0	26.6	25.0	20.0	18.3	16.8	25.3	
σ_{15}	26.90	26.86	25.38	25.08	25.82	31.48	24.77		25.29	
DO (ppm)	6.4	8.3	7.0	7.0			5.7	11.3	8.0	
PH							8.6	8.5	8.7	
COND. (mV/cm)							41.1	40.2	48.7	
TURB. (ppm)							103		7	

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1977	
									1	2
29.2		30.8	32.8	30.4	29.3	25.5	20.5	25.6	19.7	17.8
26.76			24.68	25.82	28.03		25.85	24.26	24.33	24.14
8.0		8.2								
8.6		8.2	8.3							
50.6		51.7	3.6							
190		20.3								